

消毒に関すること



飯 塚 消 防 署

はじめに



- 近年全国的に感染爆発している感染性胃腸炎ですが、消毒方法の誤認から、感染拡大している可能性があるため、感染拡大を防止する目的で有効な消毒方法を紹介します。

消毒用エタノールとは



(1)特性

エタノールはアルコールの一種で、揮発性の無色液体である。微生物の蛋白を変性凝固させることにより殺菌するが毒性は低い。多くの細菌、ウイルスに効果があるが芽胞には作用しない。

(2)注意点

大量使用時のエタノール蒸気による眼や呼吸器系粘膜への刺激やエタノールの引火性に注意する。

汚染物を洗浄せずにエタノールを使用すると蛋白が凝固し、汚れが落ちにくくなるため必ず汚染物を洗浄または湿式清掃後に使用する。プラスチック類やレンズ接着面に用いる材質の劣化を生じることがある。

(3)要約

上記の様に、汎用性が高く、多くのウイルスや細菌に効果があるが、一方で、一部の細菌やウイルスにも効果が低いものもある。ノロウイルスやロタウイルスは、アルコールがやや抵抗性を示し、効果が十分ではないことがあります。

次亜塩素酸ナトリウムとは



(1)特性

塩素系の薬剤で強い殺菌性があり、とくにウイルス汚染の消毒に適している。

(2)注意点

塩素特有の不快臭と蒸気（塩素ガス）は眼や呼吸器系の粘膜を刺激するため、大量使用時は同時に換気を行う。また金属の腐食性が強いいため金属部の使用には適さない。直射日光で急速に分解されるため遮光し、低温で保管する。必ず希釈して使用する。蛋白質により失活するため、必ず洗浄や湿式清拭後に使用する。

(3)要約

アルコールに比べ、殺菌性などの効果が高いものの、金属腐食性や粘膜刺激があり、使用に際して注意が必要である。

消毒液の適応と注意点



区分	消毒液	一般細菌	結核菌	芽胞	ウイルス	手指消毒	金属金具	注意点
中水準	消毒用エタノール	◎	◎	×	○	◎	◎	引火性あり
中水準	次亜塩素酸ナトリウム	◎	○	○	◎	×	×	金属腐食性あり

さいごに



- エタノール消毒を第一選択として消毒を行っている場合は、必要に応じて次亜塩素酸ナトリウムを使用することで、高い消毒効果を得られます。（感染症胃腸炎の原因となる流行が多い、ノロウイルスやロタウイルスなど）